

社会福祉法人アトリエ

平成29年度
事業報告書

三年間

理事長 磯部 伸之

もう一人の自分として相手を見つめ、人と人との間に向き合いました。

事業所では・・・

まじめに愉快！ ときどき不思議？ 常識を超えている！？

そんな、日々がありました。

わたしたちは、知的に障害がある事による豊かさをたくさん実感しています。

だから、福祉は、単に不幸な人を助ける事ではなく、真摯に人として生きることに向き合って、豊かな人生を生み出すことだと思っています。

そうすると、人と人との間を大切に、人とモノや仕組みとの関わりを生み出し、しっかりと生きる事を考えることができます。

是非、そのお裾分けをホームページや実際に訪れて体験してください。

この報告書では、法人が法令を遵守して社会福祉事業に取り組んでいることをご確認いただければと存じます。

法人運営状況

<理事会・評議員会>

第1回 理事会

平成29年5月22日（火曜日）14時から16時

理事 6名 監事 1名

第1号議案 平成28年度の計算書類および事業の承認について

第2号議案 次期役員の承認について

第3号議案 役員報酬の承認について

第4号議案 社会福祉充実残額の承認について

定時評議員会

平成29年6月13日（火曜日）14時から15時

評議員 7名 監事 1名

第1号議案 平成28年の度事業報告について

第2号議案 平成28年度決算報告について

第3号議案 評議員選出について

第4号議案 監事選出について

第5号議案 その他

第2回 理事会

平成29年6月13日（火曜日）15時から15時10分

理事 6名 監事 1名

議案 理事長の選定

第3回 理事会・事業状況報告

平成30年1月16日（水曜日）15時から16時

理事 5名 監事 1名 評議員（オブザーバー）

第1号議案 指導監査報告

第2号議案 今後の役員、評議員体制

第3号議案 議案 今後の事業の方向

第4回

<監事監査>

日時 平成30年4月26日（水曜日）14:00～16:00

会場 アトリエ本部

実施者 渡邊亮監事（業務執行等） 小川博司監事（会計）

法人職員研修参加状況

法人運営

参加者：理事長

- 平成 29 年 7 月 7 日 「中原養護学校視察」
- 平成 29 年 7 月 15 日 「ナラティブアプローチ」
- 平成 29 年 8 月 5 日 「鹿島田防災マルシェ」
- 平成 30 年 2 月 4 日 「河田真智子（重症心身障害者母・写真家）講演会」
- 平成 30 年 2 月 14 日 「共生サービス」
- 平成 30 年 3 月 9 日 トップセミナー「退職者を出さない職場」

事業所/支援

参加者：主任・生活支援員

- 平成 29 年 5 月 25 日 「障害福祉制度の基礎」
- 平成 29 年 6 月 9 日 「障害児の理解」
- 平成 29 年 6 月 15 日 「発達障害」
- 平成 29 年 6 月 29 日 「相談支援」
- 平成 29 年 7 月 24 日 「対人援助」
- 平成 29 年 11 月 27 日 「ストレングス」
- 平成 30 年 3 月 26 日～30 日 「社会福祉主事 スクーリング」

活動報告

事業所名を 3 年目に通称名称に「ウム」を加えました。
もう一人の自分と向かい合った結果から何かが誕生する願いを込めました。

そして、平成 29 年度は、法人として、川崎市の大規模施設の設置公募に応募ができました。東京四谷にある一級建築士事務所「アルシプラン株式会社」に無償の全面協力を得て建築の予算規模が 9 億円、年間事業規模が 2 億円の仕事に対して 3 カ月ほどの短期間で図面も含めた計画を立てて応募に至りました。結果は、川崎にある大規模の社会福祉法人案が採択されましたが、単に大人数を受け入れるだけの施設ではない関係性を大切にできる施設の在り方を提唱することができたと自負しています。

そこに多くの方の支えがありました。本当に感謝いたしております。

特に、アルシプランの榎本康三代表、一級建築士の東鉄郎様、久保 範明様には、プライベートな時間まで頂戴してのご協力でした。その生まれた素晴らしい建物の計画、図面、CG は、これからはその計画を生かして、大人数に対応が可能でありながら、しっかりとした関係性を持つ提案の礎です。

本当に、ありがとうございました。

事業所「オルタレゴ ウム」

<活動実績>

就労継続支援B型の利用者数が0名の為に生活介護事業のみとなります。

<活動内容>

- ・昼食づくり：毎日
給食の昼食づくりが買物、準備などで関係や自発性を強く感じる活動です。
- ・プール：月2回以上希望者に第1、3土曜日
水そのものの楽しみ方や水中ならでは感じる事の出来る人間関係などを探りプールの利用方法の可能性を広げています。
- ・外出：月1回程度（電車等を使う）
- ・新規契約者が2名増えました。
- ・自立した生活の支援も積極的にサポートしました。
恋人との生活を実現させて事業所の契約を終えた方もいます。

<利用者数>

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
開所日	23	21	23	21	24	22	23	21	22	21	19	23	263
延人数	122	138	139	125	134	126	129	123	111	108	102	124	1481
契約数	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7.41

年間延利用者数 388 人増

<就労支援事業状況>

- ・金継やとメンタルヘルス活動から収益がありました。
平成30年度に、工賃支給開始することができました。
- ・真鶴合宿
平成29年度のメンタルヘルス（平成28年度ストレスチェック）の収益を15万円程度活用し真鶴で合宿をしました。
2泊3日のすべての食事と宿泊費を含めて個人負担は一人3000円のみでした。

様々な成果がありましたが、代表的な内容として、利用者の自主性やチームの意識が生まれて通所が毎日になった利用者がいます。

この活動は、法人を法人設立前から支えてくださっている支援者の方から宿泊先のご提供があって実現しています。本当にありがとうございます。